

※ () 内は、令和3年版において、設問に関するテキストを掲載している項目です。
[] 内は、令和3年版において、類似問題を掲載しているページです。

令和3年4月公表 第一種 衛生管理者試験 解説

■ 関係法令（有害業務に係るもの）[第1章]

問 1 (1) 安全衛生管理体制/8P) 参照。

4. 多量の低温物体を取り扱う業務に常時30人以上従事させているが、常時500人を超える労働者を使用する事業場ではないため、専任の衛生管理者は必要ない。

問 2 (3) 機械等の安全性能/26P) 参照。

問 3 (7) 作業環境測定/39P) 参照。

1～3 & 5. [42P【2】1～3 & 5]

4. [42P【1】5]

問 4 (2) 作業主任者の選任/21P) 参照。

1 & 3. [22P【1】2 & 3]

2 & 4. [23P【3】3 & 2]

5. [22P【2】5]

問 5 (6) 安全衛生教育/36P) 参照。

1～4. [37P【1】1～4]

5. [37P【3】5]

問 6 (18) 報告/92P) 参照。このデータは、株式会社公論出版の著作物です。
再配布等は禁じております。

2～5. [93P【1】1～3 & 5]

問 7 (12) 有機溶剤中毒予防規則/55P) 参照。

1～5. [63P【4】1～5] Copyright (C) 2016 株式会社公論出版 All Rights Reserved.

問 8 (15) 酸素欠乏症等防止規則/74P) 参照。 ※令和4年版に追加内容掲載。

3 & 5. [79P【5】3 & 1]

問 9 (16) 粉じん障害防止規則/81P) 参照。

1～3 & 5. [84P【1】1～3 & 5]

問 10 (19) 労働基準法 (I) /94P) 参照。

A & C & D. [95P【3】C & A & B]

B. [94P【1】3]

■ 労働衛生（有害業務に係るもの）[第2章]

問 11 (9) リスクアセスメント/144P) 参照。

1～5. [147P【2】1～5]

問 12 (1) 空気中の有害物質/104P) 参照。

1～2 & 4. [105P【2】1～2 & 4]

5. [105P【3】2]

問 13 (4) 有機溶剤による健康障害/116P) 参照。

1 & 3. [119P【5】2 & 3]

2. [118P【2】4]

5. [118P【1】3]

問 14 (12) 局所排気装置/160P) 参照。

1～5. [165P【5】1～5]

問 15 (8) その他の健康障害/137P) 参照。

1～3 & 5. [139P【1】1～3 & 5]

4. [140P【2】4]

問 16 (2) 粉じんによる健康障害/108P) 参照。 ※令和4年版に追加内容掲載予定。

1～2 & 5. [110P【2】1 & 3 & 5]

3. [110P【3】3]

4. 現在、じん肺の治療方法は確立されていない。

問 17 (5) 化学物質等による健康障害/121P) 参照。

1. [125P【4】2]

2～3 & 5. [125P【5】2～3 & 5]

このデータは、株式会社公論出版の著作物です。
再配布を禁じております。

問 18 (13) 労働衛生保護具/167P) 参照。

1. [171P【1】2]

2～3. [172P【3】2～3]

5. [173P【6】3]

株式会社公論出版

Copyright (C) 2016 株式会社公論出版 All Rights Reserved.

問 19 (11) 作業環境測定/153P) 参照。

1～5. [155P【1】1～5]

問 20 (14) 特殊健康診断/175P) 参照。

1 & 4～5. [178P【3】1 & 4～5]

2. スチレン…尿中のマンデル酸。

■ 関係法令（有害業務に係るもの以外のもの）〔第3章〕

問 21 (3 衛生管理者の職務/195P) 参照。

1～3. [196P【1】5&4&1]

4. [197P【5】3]

5. [196P【3】5]

問 22 (4 産業医/199P) 参照。 ※令和4年版に追加内容掲載予定。

1. 産業医は、法人の代表者や事業を営む個人、事業場においてその事業の実施を統括管理する者以外から選任しなければならない。

4. 産業医の代理者を選任しなければならないという規定はない。

問 23 (7 健康診断/213P) 参照。

1～2&4. [215P【1】1～2&5]

3&5. [216P【2】3&5]

問 24 (9 ストレスチェック/227P) 参照。 ※令和4年版に追加内容掲載予定。

1～2&4. [228P【1】1～2&4]

5. 「面接指導が行われた日から3か月以内に」⇒「遅滞なく」。

問 25 (11 労働安全衛生規則/233P) 参照。

150m^3 (床面の容積) - 55m^3 (設備の占める分の容積) = 95m^3 (屋内作業場の床面)

95m^3 (屋内作業場の床面) ÷ 10m^3 (労働者1人当たりの最低気積) = 9.5 ⇒ 9人

問 26 (13 労働時間・休憩・休日/247P) 参照。

1～5. [250P【2】1～5]

問 27 (15 妊産婦/260P) 参照。

1～4. [263P【4】1～4] このデータは、株式会社公論出版の著作物です。

5. [263P【5】5] 再配布等は禁じております。

株式会社公論出版

Copyright (C) 2016 株式会社公論出版 All Rights Reserved.

■ 労働衛生（有害業務に係るもの以外のもの）〔第4章〕

問 28 (11 職場のメンタルヘルス対策/312P) 参照。

1～5. [316P【2】1～5]

問 29 (10 労働者の健康保持増進対策/305P) 参照。

1～5. [310P【5】1～5]

問 30 (9 情報機器作業のガイドライン/301P) 参照。 ※令和4年版に追加内容掲載予定。

1～2. [303P【2】1～2]

4. 「30cm以内」⇒「40cm以上」。

問 31 (17 止血法/340P) 参照。

1. [342P【1】1]

2～3. [342P【2】5&2]

4. 「毛細血管性出血」⇒「静脈性出血」。

5. [342P【2】4]

問 32 (16 一次救命処置/333P) 参照。

1～5. [337P【2】1～5]

問 33 (7 食中毒/292P) 参照。

1～5. [294P【1】1～5]

問 34 (5 職場の腰痛予防対策/285P) 参照。

1～5. [287P【2】1～5]

■ 労働生理 [第5章]

問 35 (11 神経系/400P) 参照。

1～5. [404P【4】1～5]

問 36 (4 消化器系/371P) 参照。

1～2 & 4～5. [376P【6】1～2 & 4～5]

3. 肝臓の機能にビリルビンの分解はない。ビリルビンとは、赤血球中の分解物で、胆汁に含まれる。

問 37 (13 ストレス・疲労・睡眠による身心の変化/414P) 参照。

1～5. [418P【5】1～5]

問 38 (4 消化器系/371P) 参照。

1. 「エチレングリコール」⇒「グリセリン」。

2～4. [374P【1】2 & 5 & 4]

問 39 (7 腎臓・泌尿器系/384P) 参照。

A～D. [387P【4】A～D]

問 40 (11 血液系/354P) 参照。

1～5. [357P【2】1～5]

問 41 (12 感覚器系/407P) 参照。 ※令和4年版に追加内容掲載予定。

1. [411P【4】4]

4. 「深部感覚」⇒「内臓感覚」。

5. [412P【6】5]

問 42 (9 免疫/393P) 参照。

[394P【2】]

問 43 (5 代謝系/377P) 参照。

このデータは、株式会社公論出版の著作物です。
再配布等は禁じております。

1～5. [379P【2】1～5]

問 44 (10 筋骨格器系/395P) 参照。

1～5. [397P【2】1～5]

株式会社公論出版

Copyright (C) 2016 株式会社公論出版 All Rights Reserved.